



広島大学 大学院
先進理工系科学研究科

第 565 回物性セミナー

高効率な電子分光による 原子・分子の光イオン化ダイナミクスの研究

講 師 彦坂 泰正 氏

(富山大学 教養教育院・教授)

日 時 2024 年 11 月 21 日(木) 14:35-16:05

場 所 先端科学総合研究棟 404N

磁気ボトル型電子エネルギー分析は、光イオン化で放出される電子を不均一磁場を利用して全立体角にわたって捕集する超高効率の電子分析技術です。その利用によって、原子や分子の多重イオン化で放出される複数の電子を同時計測し、それらのエネルギー相関を効率的に観測することが可能となりました。本講演では、この磁気ボトル型電子エネルギー分析器の利用で得られた放射光や自由電子レーザーによる原子・分子の多重イオン化過程の知見について紹介します。

共同セミナー「理工学融合共同演習」認定科目です。

世話担当：和田 真一（内線 7401・wadasin@hiroshima-u.ac.jp）

※ なお本セミナーは、11/20(水)、21(木) に開講される集中講義

（物理学プログラム・物理学特別講義 C「軟 X 線領域の原子分子科学：放射光や FEL の利用による進展」）の一部としても扱われます。